

## オープンプラン1年生 算数

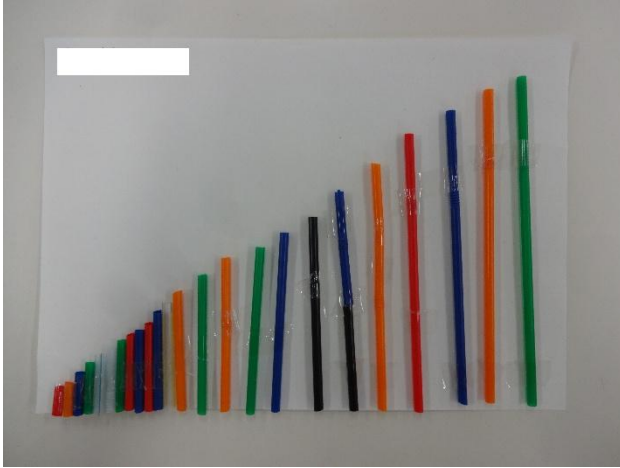
### 「どちらがながい」

「あかいえんぴつとあおいえんぴつがあります。どちらがながいでしょう。」「えんぴつとペンでは、どちらがますのいくつぶんながいでしょう。」教科書に載っているのはこのような問題です。

実際に授業で行った活動は、

#### ① だんだん長くしよう（ストロー）

ストローをだんだん長くしながら紙に貼っていきます。赤、青、赤、青、・・・とストローを色の規則を作って並べる子やきれいな坂道のように長さを調節しながら並べる子もいました。



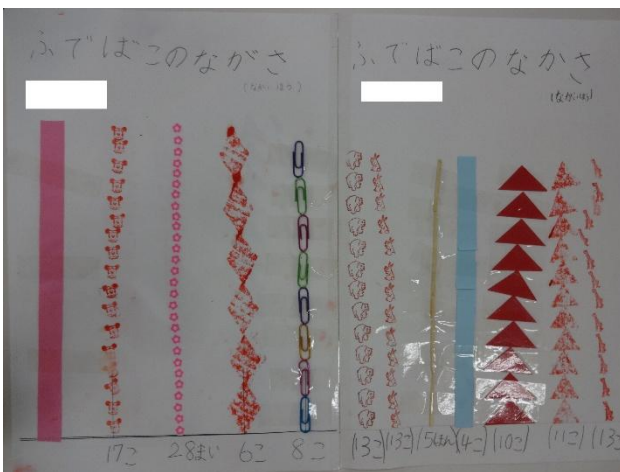
#### ② だんだん長くしよう（紙テープ）

ストローで行った活動を生かして、同じ活動を紙テープで行いました。前回の友達の作品に刺激を受け、全体の作品の質も上がりました。これが集団で学ぶよさです。



#### ③ 同じ長さを作ろう

身の回りのものの長さと同じ長さをクリップやシール、はんこなど、色々なものをつなげて作ります。子どもたち自身が教材を選択し、活動を進めました。



活動のポイントは4つです。

- ・子どもたちにとって活動がわかりやすいこと
- ・子ども一人一人のペース活動を行え、終わることができること
- ・同じ活動の中でも様々な工夫ができること
- ・活動を通して、教科書に載っているような問題が解ける以上の力がつくこと

このように、本校の算数では、個人の活動を軸に子ども一人一人が思考し、意欲的に学習を進めていくことを大切にしています。

